

津波被災地区の復興が進む

震災復興土地区画整理事業が竣工

東日本大震災からの
復旧・復興の経過

市では、東日本大震災からの復旧・復興に向け、平成二十三年九月に、復興に向けた基本方針などを示した「市復興ビジョン」を策定しました。また、同年十月に、公共施設や社会基盤などの復旧を位置付けた「市復旧計画」を、同年十二月に、復興に向けた具体的な取り組みを位置付けた「市復興事業計画」を策定しました。

防災力の向上などを
図るため事業を実施

これらの計画に基づき、津波被災地域の復興に向けた土地利用を実現するため、甚大な被害を受けた市街地の速やかな復興と防災力の高い市街地の形成を図る「震災復興土地区画整理事業」

合同竣工式を開催

平成二十四年に開始した

業」を、久之浜・薄磯・豊間・小浜・岩間地区、小名浜港背後地で実施しました。同事業では、市街地や隣接する農地・山林などを含めた区域に、宅地や道路・公園・防災緑地などの公共施設を一体的に整備し、防災力の向上を図りました。加えて、商業街区や、水産業・関連事業所等の配置など、津波被災地区の状況に応じて、良好な市街地環境・観光振興基盤の整備、地場産業の再生に取り組みました。

また、薄磯・豊間地区では、独立行政法人都市再生機構と協力し、民間事業者の知恵や技術を活用しながら、工程の短縮を図るなど、早期の復興に向け、官民協働で同事業を行いました。

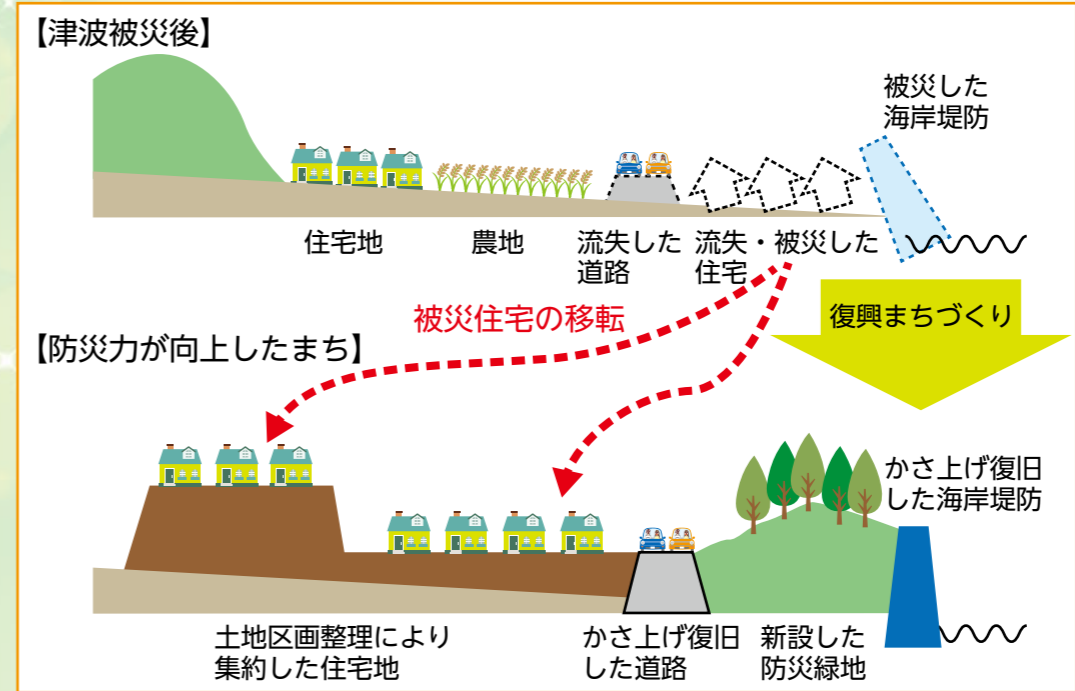
同事業は、本年六月に全ての宅地の引き渡し完了し、七月に道路などの公共施設についても、全ての工事が竣工しました。

同事業の竣工を記念し、合同竣工式を、九月八日にアリオスで開催しました。同式典では、同事業の経過報告のほか、感謝状の贈呈や、記念映像の上映、津波被災地区の中学生による合唱・スピーチなどを行いました。



市と共に事業に取り組んできた団体・事業所などに感謝状を贈呈

震災復興土地区画整理事業のイメージ図



お問い合わせ
都市復興推進課
沿岸域復興推進第一係
☎ 22・1138

震災復興土地区画整理事業の概要と津波被災地区の状況

久之浜地区

施行区域 28.4ha
事業期間 平成24～30年度
総事業費 約102億円



〔平成23年12月撮影〕



〔本年6月撮影〕

薄磯地区

施行区域 37.0ha
事業期間 平成24～29年度
総事業費 約106億円



〔平成23年9月撮影〕



〔本年8月撮影〕

豊間地区

施行区域 55.9ha
事業期間 平成24～30年度
総事業費 約185億円



〔平成23年9月撮影〕



〔本年8月撮影〕

小浜地区

施行区域 3.8ha
事業期間 平成25～30年度
総事業費 約22.8億円



〔平成23年3月撮影〕



〔本年8月撮影〕

岩間地区

施行区域 12.5ha
事業期間 平成24～30年度
総事業費 約25.6億円



〔平成23年3月撮影〕



〔本年8月撮影〕